文部科学省

資料８

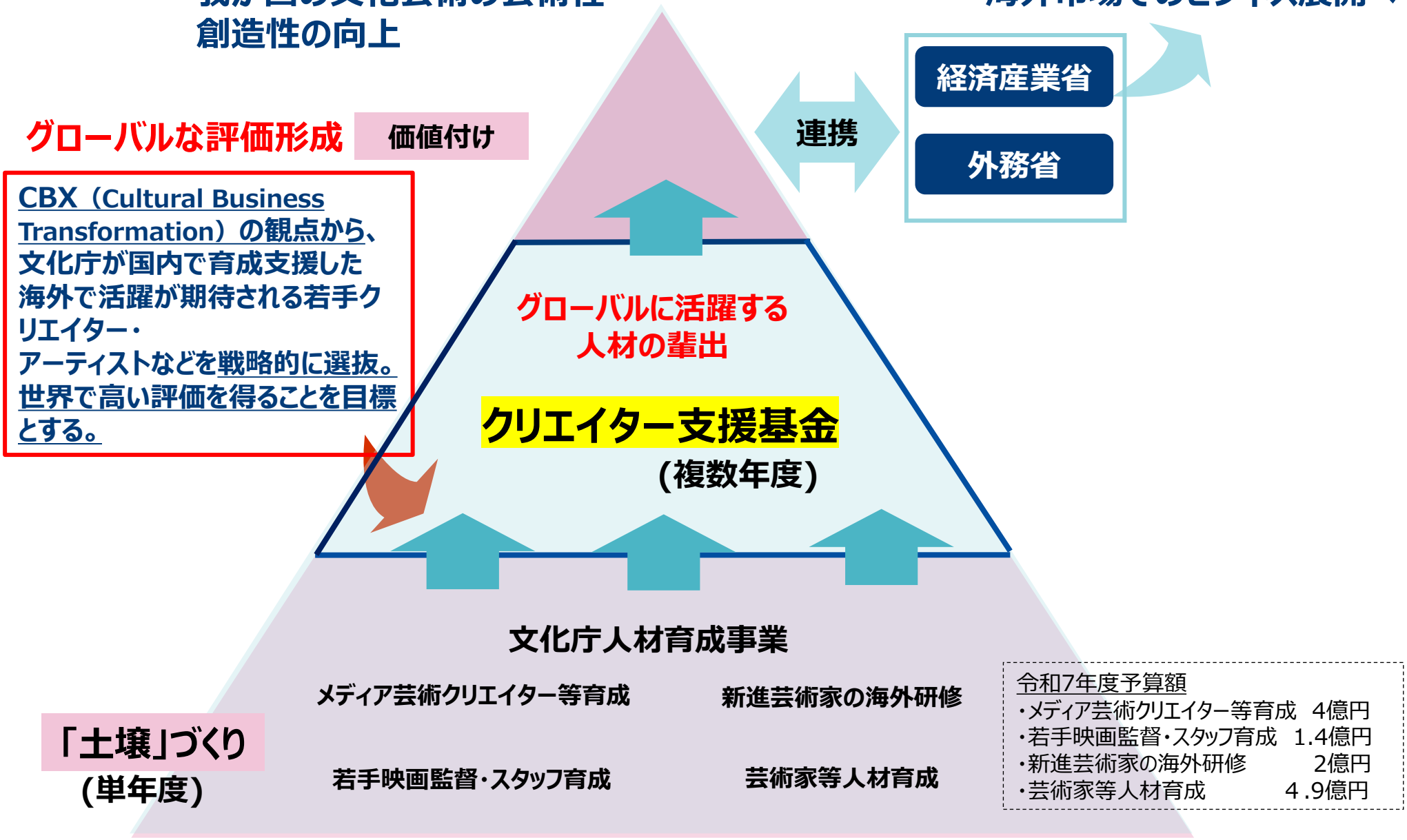
コンテンツの海外展開に向けた人材育成について

令和７年８月２７日

第２回　デジタル関連産業のグローバル化促進のための関係閣僚会議

文部科学省提出資料

クリエイター・アーティスト支援と海外展開の戦略全体構想



クリエイター支援基金（文化芸術活動基盤強化基金）事業

文部科学省

	令和５年度 若手クリエイター等育成支援事業	令和６年度 クリエイター等支援事業 （育成プログラム構築・実践）
支援対象	**国際的な活躍**が期待される **若手クリエイター等の海外展開** 	**大学・専門学校等と企業・関係団体等が連携**し、 **スキルの可視化**と**国際的な実践の場で習得する育成プログラムの構築・実践**
取組例	● 若手クリエイター等を選抜、海外発信までを支援 ● 国際的なフェス・見本市での発信支援　等	● スキル調査、スキル標準・マップ等作成 ● 国際的な実践の場を含めたプログラム開発・実証（専攻、コース、育成プログラム等の構築） ● 就業・労働環境改善に向けた取組　等
審査員	● 海外展開や、国際的な人材育成に知見を有する**有識者** ● 文化的・社会的・経済的な**分析に関する専門家**	左記に加え、 ●大学・専門学校等の**職業教育プログラムの専門家**

グローバルに活躍する人材の育成・海外展開

令和５年度　若手クリエイター等育成支援事業

文部科学省

各団体において選抜した育成対象者は、現時点で、令和６年度から８年度の３年間において、国際的な活躍が期待される若手クリエイターやアーティスト等５００名以上が活動を開始（令和７年８月現在）。

＜支援する若手クリエイターの例＞

アニメ

斎藤圭一郎
（アニメディレクター）

演出、キャラクターデザインなどの担当を経て、TVシリーズの監督に。代表作は「葬送のフリーレン」他。

映画

川和田恵真
（映画監督）

是枝裕和監督作品等で監督助手を務める。現在、海外映画祭に積極的に応募。

マンガ

御前モカ
（マンガ家）

元客室乗務員で自身の体験を元にしたお仕事漫画でデビュー。海外出版を目指す。（『おはよう、おやすみ、また明日。』1巻 秋田書店）

演劇

瀬戸山美咲
（演出家/脚本家）

第48回菊田一夫演劇賞、第70回芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

バレエ

小野絢子
（新国立劇場バレエ団プリンシパル）

2004年アデリン・ジェニー国際バレエコンクール金賞、19年芸術選奨文部科学大臣賞。

音楽(クラシック)

田中弘基
（作曲家）

令和5年度新進芸術家海外研修制度にて、独ドレスデン音楽大学修士課程で学ぶ。第33回芥川也寸志サントリー作曲賞ノミネート。

伝統芸能(邦楽)

黒田鈴尊
（尺八奏者）

令和元年度文化庁文化交流使。新作尺八コンチェルトの世界初演等に積極的に取り組む。

＜支援内容（予定を含む）＞

ヨーロッパアニメ制作会社でのインターン参加、アニメエキスポ(米)で作品発表	カンヌ国際映画祭等のコンペティションへ参加	アニメエキスポ(米)等の海外有力イベントでの作品発表	初演の舞台や欧米での公演立ち上げに参画	ロンドン公演に主演	ルツェルン音楽祭(スイス)への参加や再来年の新作海外オペラ公演へ参画	欧米での海外公演に参加

令和６年度 クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）

文部科学省

採択プロジェクトの例

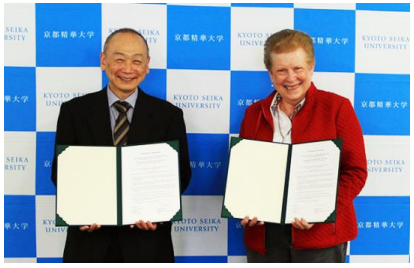
①マンガ　（学）京都精華大学

■　出版社等の国内企業（小学館・集英社・講談社等）や国内外の教育・研究機関と連携し、①クリエイター（マンガ家・原作者等）と、②専門人材（編集者・翻訳者・キュレーター等）を育成対象として、**正規カリキュラムと独自プログラム（小中高校、国外向け）を構築**。その後、**2030年度を目標にマンガ学部へ通信制新学科開設**。

対象者：国内外の高校卒業者、社会人　２５０名／年

國家漫画博物館NTMC（台湾）
専門人材に関する意見交換、ワークショップを実施予定

アルザス日本研究センター(CEEJA)（仏）
クリエイターに関する意見交換、ワークショップや展覧会等を実施予定



②アニメ　（学）片柳学園（日本工学院専門学校）

■　先進的な国内アニメ制作会社と海外を含むAI企業との連携のハブとなり、人材育成体制を構築。3年目に4年制の**「グローバルAIアニメクリエイター学科（仮）」**を開設。日本型アニメ制作に生成AIを活用できる国際的競争力を備えた人材を育成。

■　**5年目までに次世代アニメクリエイター累計160名を育成**。学生作品の海外コンテスト応募、海外イベント出展、配信による世界公開で波及効果を高める。

対象者：高等学校卒、アニメ業界就業志望者　５０名／年

ANIME EXPO
アヌシー・アニメーション国際映画祭
コンテスト応募と出展、学生作品の展示、上映、ビジネス化のプレゼンテーションを行う。

仏MIFAの東京都出展ブース

CRUNCHYROLL ANIME AWARDS

Crunchyroll（クランチロール）
日本のアニメを20言語で全世界に配信するサービス。前年のアニメに対して表彰を行うクランチロール・アニメアワードを開催。学生作品の評価、公開の仕組み作りに協力を得る。

③音楽　（一社）カルチャー アンド エンタテインメント産業振興会（CEIPA）

■　ポピュラー音楽産業の次世代を担う**①プロデューサー②作詞家・作曲家③アーティストの三位一体で、グローバル市場での影響力と経済性を構築する育成プログラムを構築・実践**する。

■　3年以内に10万人規模のイベント出演、主要配信媒体でのチャートインを目指して、国内外の専門家による指導、海外OJT・ネットワーキング（LA・バンコク・ロンドン）、発表会を通じたPDCAサイクルで育成。

対象者：国内で活躍するクリエイター等　１０名程度

コーチェラ・フェスティバル（カリフォルニア）
毎年４月に開催する世界的に有名な音楽フェスティバル
１日あたり約125,000人が来場

S2O Songkran Music Festival(バンコク)
毎年4月開催。世界的なDJが多数出演

【今後の方向性】 需要増大に対応する中核的専門人材の育成等

文部科学省

経済財政運営と改革の基本方針2025（令和７年６月１３日閣議決定）（抜粋）

第２章　賃上げを起点とした成長型経済の実現
２．地方創生２.０の推進及び地域における社会課題への対応
（４）文化芸術・スポーツの振興
（略）コンテンツ分野の高度専門人材・中核的専門人材の育成や省庁連携による海外展開を加速し、人材確保のための環境整備を進める（略）
３．「投資立国」及び「資産運用立国」による将来の賃金・所得の増加
（６）海外活力の取り込み
（コンテンツ産業の海外展開）
クリエイター支援基金の活用や更なる統合を含めて、クリエイター（＊）育成とコンテンツ海外展開の一貫的な支援や体制整備を進める。（略）
＊高度専門人材及び中核的専門人材を中心とする。

新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2025年改訂版（令和７年６月１３日閣議決定）（抜粋）

Ⅲ．投資立国の実現
２．新たな勝ち筋となる分野での研究開発・輸出の後押し
（４）コンテンツ産業活性化戦略の実行
①クリエイター・コンテンツ産業に関する司令塔機能の強化
ⅱ）コンテンツ関連施策の統合・強化と情報発信・相談窓口の一元化
事業者向けの支援を行う経済産業省とクリエイター個人の支援を行う文部科学省の施策について、クリエイター支援基金の活用や更なる統合を含めて、その施策を更に抜本強化する。（略）
②海外展開及び世界に通用するコンテンツの制作・流通の促進
ⅳ）将来のクリエイターの育成と次世代のクリエイターのための基盤整備
（略）「クリエイター支援基金」を活用し、大学・専門学校等における業界スキルの可視化・標準化のためのカリキュラム作成を進め、グローバルに活躍する高度専門人材を育成・確保するとともに、オープン教材の開発・導入、指導者研修等を全国の大学・専門学校等へと展開し、クリエイター、技術職、スタッフなどの職種における中核的専門人材を育成・確保する。

知的財産推進計画2025（令和７年６月３日知的財産戦略本部決定）（抜粋）

Ⅲ．知財戦略の重点施策
1.知的財産の「創造」
（２）AIと知的財産権
良質な AI 学習コンテンツに係るライセンス市場と権利者への対価還元について、依然として課題が存在するとの指摘もある。すなわち、AI 事業者による情報開示が進んでいないことにより、自己のデータが利用されているかが不明であるためライセンスによる対価還元の機会が得られないことや、AIの利用者側としても訴訟リスク（個人情報、限定提供データの流用、海賊版コンテンツの利用）があること等に鑑み、利活用を躊躇するといった影響が生じている可能性があるところである。
（施策の方向性）
生成 AI 及びこれに関する技術についての共通理解を得るほか、AI 学習等のための著作物のライセンス等の実施状況や、海賊版を掲載したウェブサイトに関する情報の共有等を図るため、関係当事者間における適切なコミュニケーションを引き続き促進する。（短期・中期）（文化庁、経済産業省）